

取材・撮影に関して

国立精神・神経医療研究センターは、取材および撮影に関して、以下のとおりルールを定めています。よくお読みになり、同意していただいたうえで、お申し込みください。

なお本申請は、報道関係者向けのもので、企業や一般の方による面会のお申し込みについては、担当者へ直接ご連絡ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 取材や打ち合わせなどの際に知り得た患者さんや職員の個人情報および国立精神・神経医療研究センターの機密事項を第三者へもらさない
2. 広報担当と事前に打ち合わせていない内容の取材や撮影をしない
3. 患者さんやその他の関係者に迷惑とならないよう最大限配慮する

【以下のご依頼はお断りする場合があります】

- 番組や出版物の内容に関する監修や批評、間違いはないかなどの確認
- 商品やサービスの広告など営利目的の取材や撮影
- 患者さんの共用スペース（ロビー、待合室、検査室、病棟など）での撮影
- 当センターへの取材でないロケ地としての利用
- 主治医等が同席しない、または主治医等が対応困難と判断した、かかりつけ患者さんへの取材や撮影
- 調整の困難な要望や急な申し込み
- その他、当センターがお受けできないと判断したもの

【取材・撮影申込について】

- 当センター所定の「取材・撮影申込書」をメール（メールが難しい場合には、FAX）にてご送付ください。
- 企画書など概要がわかるものを適宜添えてください。
- 当日や近日中での取材対応はできませんので、必ず余裕をもってのお申込みをお願いいたします。
- 取材対象者の通常業務が優先のため、返答に数日かかったり、ご希望に添えない場合があります。